

暑い暑い夏本番！！

7月に入ってからの大地はすごかったですね。夏のエネルギー全開。海水浴に夕涼み会。そのビッグイベントを同じ週にやってしまうという保護者や子供達のエネルギーには敬服と尊敬です。そして、次週には、コスモスの花が咲きました。もう夏が終わり、秋が来た？ やるだけやった夏だったね と感じるほど、エネルギーギッシュでした。

クワガタ 流しそうめん 泥遊び 草木染 のんのん給食 海水浴 夕涼み会 などなど 素晴らしい1学期をお蔭様で過ごすことができました。これもひとえに保護者の皆様の熱い思いと支えのお蔭だと思っています。何よりも、これらができるのは、丈夫な体 健康でなければこんな日々をおくれません。そして それを支える気力 精神。これらは、全て大人特に親のエネルギーを模倣するだけに、ひとえに親や大人の身体的精神的な健康が全て子どもに反映すると確信しています。その意味で、本当に感謝です。

大地の楽しみの原点は、インスピレーションいわば思いつきです。「こんなことができたらいいなあ」「こんな世界が展開されたら面白いだろうな」「絵本やお話の世界があったらいいなあ」「大ばら吹きの世界やファンタジックな世界はおもしろいだろうな」などなどを感じながら、それらを実現する面白さ。その面白さ、ばかばかしさを本気で大人が楽しむ。子どもたちは、もしかすると唾然としている、ぼかんとしていることが多いかもしれませんが・・・でも、我が家の子供達は、今になってみると、そのばかばかしさが強烈な印象として残り、今でもそのエピソードをネタにして盛り上がっています。



こんな学園祭のようなノリの日々に、エネルギーギッシュに更にこちらの度肝をぬくような創意工夫とアイデアとエネルギーギッシュに実現してしまう保護者の皆様が寄り添い、支えて頂き、突然のフリにも、ユーモアとセンスでいつも対応して頂き、本当に感謝の日々でした。子ども達も、このエネルギーを蓄積しながら、更にパワーアップしていきます。

## 【この時代に生きる私たちの矛盾】

青山家の夏は終わった！！ 本当は、末っ子の高校野球の事を書きたかったのですが、2ヵ月連続はさすがに凶々しいでしょう、そしてまだ気持ちの整理がついていないという事で、またの機会に譲ります。

心震える体験が少なくなった！？ 情報化社会のお蔭で、薄っぺらな感動が多くなった、原体験の基づく感動がなく、ただ知っているだけのことが多い、効率優先で、自分たちでその過程を楽しまず、人に任せてしまうことが多い、自分でやらずに人のお願いする、下請けに出すために、更に働く矛盾などを、過去の童にも書いてきました。

例えば、炊事洗濯。一昔前の過酷な主婦たちの労働（ご飯を炊く、洗濯をすることに要する時間）を少しでも軽減しようと願い、炊飯器や洗濯機が開発され、それらに費やす時間が大幅にカットされ、時間に余裕ができたはずなのに、更に忙しい時間がないと悩む矛盾。

医学がこれだけ科学的に発展したのに、どんどん病人が増えている矛盾。情報化社会になり、IT 機器が出回って来て豊かになるはずなのに、逆にすさまじい弊害（出会い系や依存症など）が出る矛盾。素人でも使える電動工具や機械などが出回り、誰でもセミプロ並みに何でもできるのに、気軽に業者をお願いしてしまう矛盾（これは、青ちゃんだけか！？）。車や電化製品のお蔭で時間が極度に短縮したのに、いつも「時間がない」をできない理由のナンバーワンに挙げてしまう矛盾・・・・・・・・・・

心震わせる 心躍らせる事、これらは、事前に知らない方がいい、いい意味での出たところ勝負 意外な展開 効率的でない手作りの味などが重要なポイントだと思います。思い返せば、海水浴や夕涼み会。あんなに楽しかったのは、リハーサルや事前レクチャーを積んでない事。青ちゃんだって、海辺で父親たちがあんなパフォーマンスを準備展開してくれているとは思ってもみなかったし、夕涼み会での保護者の皆様のあれだけの島パフォーマンスも度肝を抜かれたし。本当に心躍りました。子ども達も真剣ドキドキ。だから2時間もあのツアーに心躍らせて楽しめたのでしょ。それだけに、今でも心に残り、思い出だけで、心が躍り出す始末です。

## そんな中で出会った文章 (もう皆さんは、知っている方も多いと思われませんが)

ビルは高くなる一方だけれど、人の気は短くなる一方。

高速道路は広くなったけれど、人の視野は狭くなった。

お金はじゃんじゃん使っているが、得るものは少ない。

物は買いまくっているものの、楽しみは少なくなるばかり。

家は大きくなったが家族のかたちは小さくなり、ずっと便利になったのにも関わらず、私たちには時間が無い。

学のある者は増えたが常識がある者はめっきり減り、その道のプロフェッショナルと呼ばれるやつが増える一方で問題は一向になくならない。

薬が増えたのに、病気がなくなる気配はない。

飲み過ぎ、吸い過ぎ、浪費に走る。

それなのにほとんど笑うことはないし、スピードを出し過ぎるし、すぐに怒る。

夜更かしをし過ぎるあまり、朝起きた時にはすでに疲れている。

読書しなくなった分テレビばかり、そして祈ることもめっきり少なくなった。

たくさん物を持つ、その一方で物の価値が目減りする。

私たちはおしゃべりが過ぎる。

愛するということを滅多にしなくなって、いつのまにか憎むことばかりが増えていった。

私たちは生計の立て方は学んだが、生きることを学んでいないのだ。

寿命が増えただけで、真の意味で生きてなどいない。

月まで行けるようになったというのに、隣人とはトラブルばかり。

外側の世界を征服したところで、私たちの内なる世界はどうなんだ？

大規模なことは成し遂げてきたけれど、本当に善いことは未だ達成されていないだろう？

空気を洗浄したぶん魂を汚し、原子核をも支配したが差別は一向に消えない。

たくさん書いているのに多くを学ばず、計画は増えたのに成し遂げられていない。

急ぐことばかりを覚え、待つことを忘れた。

多くの情報を抱えるべくコンピューターを作り、どんどんコピーを生みだしたが、コミュニケーションは減る一方だ。

ファーストフードのおかげで消化は遅く、体ばかりでかくて人格は極めて小さい。

利益利益で人間関係は希薄。

共働きで収入が増えた分離婚も増え、見た目ばかり良い家が増えたけれど、その中は崩壊している。

手軽な旅行に使い捨ておむつ、モラルはなくなり、ワンナイトラブが溢れる。

太り過ぎの体を持って余し、死に急ぐため薬を多用する。

ショールームに物が溢れかえるなか、倉庫は空っぽのまま。

テクノロジーはあなたの元へすぐにメッセージを届けてくれるけれど、読むも読まないも、また消すのだから、今やあなたの指先ひとつですべてが決まる。

今はそういう時代なんだよ。

忘れないで、愛する人と多くの時を過ごすことを。

だってその時は、永遠には続かないのだから。

忘れないで、あなたに畏敬の念を抱く人たちに優しい言葉をかけることを。

だって彼らはすぐに大きくなって、いずれあなたの元を去ってゆくのだから。

忘れないで、側にいてくれる人に温かなハグをすることを。

だってこれがあなたが持っている1番の宝であり、しかもこれをするのに1円もかからないのだから。

忘れないで、愛する人に「愛している」と伝えることを。

そのときどうか、心をこめて。

心からのキスと抱擁は、相手の心をも必ず深く癒してくれるから。

忘れないで、相手の手を握り、共にいる時間を慈しむことを。

だってその人はいずれ、あなたの前からいなくなってしまうかもしれない。

愛するため、話し合うため、そして思いを共有し合うための時間を作って。

そしてどうか、これだけは覚えておいて。

人生は呼吸の数で決まるのではなく、どれだけハッとする瞬間があったかで決まる、ということ。

これはぞっとしますね。自分のなかにどれだけ当てはまるか。自分に向けられた言葉がどれほどあるか。どれだけハッとする瞬間=心躍らせる・心震わせる・心ときめかせる瞬間 だと思います。こんな至福な時間、瞬間を子どもたちと、そして大地に集う保護者や多くの方々と、大地は共に持ち続けていきたいというのが、願いです。

追伸：最近知ったこと ガラケーという言葉。スマートホンもガラケーも同じだと思い込んでいた青ちゃん。スマートホンは、心躍らせる瞬間を減らしてしまう欠点があるかも(使い方次第)。ガラケーで満足しています。